

迫力ある展示を通して  
サケ博士になろう



地下の水槽では、この秋に川を上ってきたサケを期間限定で展示。顔つきや体の色などから、オスとメスの違いを見比べることができます。

施設見聞録

第16回

豊平川さけ科学館

市内には「見る」「調べる」「知る」「体験する」など、さまざまなおもしろい施設やスポットがあります。このページで見どころやおすすめの楽しみ方をチェックして出掛けてみませんか。

ココが見どころ!



サケの大きさや重さを  
持ち上げて体感

豊平川に戻ってくるサケは平均70cm・3.6kg。大きさと重さを再現した模型を持ち上げられるか挑戦してみよう。

稚魚から成魚までのサケの仲間や川の生き物が見られます。水質汚染で姿を消した豊平川のサケを呼び戻す「カムバックサーモン運動」を受けて1984年にできた施設で、卵のふ化や産卵の様子など、サケの生態を詳しく学べますよ。身近な川にすむカエルやカメなども展示しており、自然環境を考えるきっかけになればうれしいです。



豊平川さけ科学館で働く  
佐藤 信洋さん

ココが見どころ!



屋外かんさつ池で  
餌やり体験

ニジマスやアメマスなど100匹以上のサケの仲間を観察できる池。1回100円で餌をあげられます。

ココが見どころ!



約20種類のサケの仲間を  
水槽ごとに比べてみよう

飼育しているサケ科の魚を、生息地や特徴が分かるパネルと一緒に展示。見た目や生態の違いを学べます。

豊平川さけ科学館

開館時間9時15分～16時45分  
休館日月曜(祝・休日の場合は翌平日)、12/29～1/3  
所在地南区真駒内公園内  
入館料無料  
交通機関地下鉄南北線「真駒内」駅からじょうつバス[南90、95～98]、[環96]乗車、「真駒内競技場前」下車徒歩約5分  
詳細☎582-7555



広告